



## 「しおかせ」

## 夢と感動がある 活気あふれる学校に

桜の花が咲き誇り、命の躍動を感じる季節を迎えました。このたび、塩瀬中学校から、真砂中学校13代校長として赴任しました。よろしくお願いいたします。

本日、2年生4学級(158名)、3年生5学級(175名)が進級しました。11日には、新1年生5学級(182名)が入学する予定です。全校生515名と教職員42名、計557名で令和6年度をスタートします。1年間よろしくお願いいたします。

令和2年(2020年)1月に日本で最初のCOVID-19感染者が確認されました。コロナ禍では活動自粛や中止など、学校行事だけでなくありとあらゆる社会生活が制限を受けました。さまざまに工夫してきたコロナ禍の3年間を経て、昨年5月からの5類移行に伴い、ようやく私たちの生活はアフターコロナ社会に入りました。『私たちにできることは何か』、『なくしてはいけない大切なものは何か』など、考えてきたこの4年間を土台に、更に進化させる1年としたいものです。



### 〈めざす方向:生徒が主役の真砂教育〉

これまでの良き伝統を継承しつつ、新たな学校教育のあり方を模索し、教職員が心を一つにして、教育活動を推進してまいります。

コロナ禍の中で出された「**令和の日本型学校教育の構築を目指して**」(R3.3.16 中央教育審議会答申)では、令和の時代の学校教育のあり方、学校での学びとは何かが問われています。これまでの「日本型学校教育」の良さを引き継ぎ、さらに発展させる中で、**新しい時代の学校教育の実現を目指す**というものです。その中では「**個別最適な学び**」と「**協働的な学び**」の実現が提言されています。

アフターコロナの時代を迎えるにあたり、授業や学校行事での工夫が不可欠です。「わかった」、「できた」などの達成感、仲間とともに作りあげる充実感など、たくさんの感動を仲間や先生方と味わうこと、仲間と支え合い、励まし合い、互いを認め合うことの経験は、自分の人生を切り拓くための基礎となります。協働的な学び合いや、学級活動、生徒会活動、部活動などの充実を図り、さまざまな体験活動や地域の資源を活用した教育活動を模索したいと考えています。

保護者のみなさま、地域のみなさまをはじめとする学校に関わるすべての方々との連携を深め、真砂中学校教育をすすめてまいります。みなさまのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



令和6年4月9日 校長 鹿野 芳弘

## 離任者・退職者および着任者紹介

離任者・退職者

紙面版をご覧ください



着任者

紙面版をご覧ください



部活動顧問

紙面版をご覧ください

### 4月の行事予定(簡易版) ※詳細版は入学式号に掲載

日	曜	行事など	給食	日	曜	行事など	給食
9	火	着任式・始業式	×	22	月	(1年)心臓検診	◎
10	水	入学式準備	×	23	火	仮入部① 全校生徒集会	◎
11	木	第42回入学式 特別支援学級入級式	×	24	水	オープンスクール 学級懇談会	◎
12	金	対面式 (2,3年)給食開始	○	25	木	仮入部② 耳鼻科健診	◎
13	土		×	26	金	職員会議(5校時で下校)	◎
14	日		×	27	土	市民大会(剣道会場)	×
15	月	離任式	○	28	日	市民大会予備日(剣道会場)	×
16	火	(1年)給食開始 内科健診 学級写真	◎	29	月	昭和の日	×
17	水	(2・3年)身体測定	◎	30	火		◎
18	木	(1年)身体測定 (3年)全国学力調査 検尿①	◎	1	水	仮入部③	◎
19	金	部活動紹介 眼科健診 検尿②	◎	2	木	本入部	◎
20	土		×	3	金	憲法記念日	×
21	日		×	4	土	みどりの日	×

※次号は入学式後に職員紹介・詳細な行事予定など掲載予定です。